

# 令和3年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

スポーツ推進課

## 1 施設の概要等

施設名	広島県総合グランド		
所在地	広島市西区観音新町二丁目11番124号		
設置目的	スポーツの普及発展と県民の体位の向上を図る		
施設・設備	メインスタジアム, 補助競技場, 野球場, ラグビー場, 運動場等		
指定管理者	5期目	R 3. 4. 1～R 8. 3. 31	ひろしま未来創造パートナーズ (ミズノ・ミズノスポーツサービス・広島県教育事業団・ユニサス・三栄産業共同企業体)
	4期目	H28. 4. 1～R 3. 3. 31	セイカスポーツセンター・鹿島建物・西尾園芸共同企業体
	3期目	H23. 4. 1～H28. 3. 31	ミズノ・広島県教育事業団グループ共同企業体
	2期目	H20. 4. 1～H23. 3. 31	広島県教育事業団
	1期目	H17. 4. 1～H20. 3. 31	ポラーノグループ特定共同企業体

## 2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	5期	R3	370,000人	175,295人	△157,857人	△194,705人 (47.4%)
4期平均	H28～R2	397,400人	333,152人	△44,203人	△64,248人 (83.8%)	
3期平均	H23～H27	315,000人	377,355人	75,525人	62,355人 (119.8%)	
2期平均	H20～H22	291,000人	301,830人	31,412人	10,830人 (103.7%)	
1期平均	H17～H19	292,000人	270,418人	26,922人	△21,582人 (92.6%)	
	H16(導入前)	—	243,496人	—	—	
増減理由	○新型コロナウイルス感染症予防対策による大会の中止や利用の自粛による減。 ○メインスタジアムの改修工事に伴う利用不可による減。(工期:令和2年11月～令和3年8月)					

## 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	利用者意見箱「皆様の声」設置	施設利用者：8件
	利用者アンケート実施(年2回)	施設利用者：35件
	自主事業アンケート実施(5教室)	スポーツ教室及びイベント参加者：52件
	【主な意見】	【その対応状況】
	運動場内の小石を取り除いてほしい。	整備日を設けて、機械を使用し除去を行った。
リレー練習用のバトンがあればいい。	無料貸し出しとして設置した。	

#### 4 県の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	○	月次業務報告書
	日報（必要随時）	○	修繕作業報告書，事故報告，苦情報告等
管理運営会議 （12回・広島県庁）		<b>【特記事項等】</b> 施設利用状況，自主事業実施状況，施設・設備の管理状況等の報告と意見交換協議を行った。	
現地調査 （4月，7月，8月，1月，3月に実施）		<b>【指定管理者の意見】</b> 施設・設備の状況を把握し，修繕計画を提案。  <b>【県の対応】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・労働条件チェック（令和3年4月）</li> <li>・施設視察（令和3年4月）</li> <li>・陸上競技場整備工事完了引渡し（令和3年7月）</li> <li>・野球場ラバーフェンス改修工事視察（令和3年8月）</li> <li>・メキシコ合衆国パラリンピック陸上事前合宿視察（令和3年8月）</li> <li>・令和4年度専用利用調整会議（令和4年1月）</li> <li>・野球場給水設備改修工事完了引渡し（令和4年3月）</li> </ul>	

#### 5 県委託料の状況

（単位：千円）

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
	5期	R3				5期	R3		
県委託料 （決算額）			96,307	8,413	料金 収入 （決算額）			14,740	△2,346
	4期平均 H28～R2		87,894	7,810		4期平均 H28～R2		17,086	△127
	3期平均 H23～H27		80,084	2,857		3期平均 H23～H27		17,213	1,810
	2期平均 H20～H22		77,227	△19,397		2期平均 H20～H22		15,403	△1,323
	1期平均 H17～H19		96,624	△62,146		1期平均 H17～H19		16,726	△529
	H16（導入前）		158,770	-		H16（導入前）		17,255	-

## 6 管理経費の状況

(単位：千円)

項 目		R3 決算額	R2 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収 入	県委託料	96,307	91,926	4,381	管理運営費の増
		料金収入	14,740	11,398	3,342	利用料金制(※1) 利用者数が増えたことによる増
		その他収入	6,688	3,292	3,396	県の利用料金減免負担及び工事に伴う営業補償の増
		計(A)	117,735	106,616	11,119	
	支 出	人件費	35,889	31,800	4,089	外部委託業務を一部直営化したことによる増
		光熱水費	10,886	9,320	1,566	施設の稼働が上がったことによる増
		設備等保守点検費	13,493	19,733	△6,240	外部委託業務を一部直営化したことによる減
		清掃・警備費等	32,877	44,258	△11,381	外部委託業務を一部直営化したことによる減
		施設維持修繕費	4,319	4,117	202	施設不具合・破損等修繕による増
		事務局費	5,206	2,194	3,012	利用者数が増えたことによる増
		その他	10,271	2,538	7,733	外部委託業務を一部直営化したことによる増
		計(B)	112,941	113,960	△1,019	
		収支①(A-B)	4,794	△7,344	12,138	
自主事業 (※2)	収 入(C)	1,867	2,909	△1,042	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う自主事業中止のため	
	支 出(D)	1,367	548	819		
	収支②(C-D)	500	2,361	△1,861		
合計収支(①+②)		5,294	△4,983	10,277		

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">施設の効用発揮</p> <p>○施設の設置目的に沿った業務実績</p> <p>○業務の実施による, 県民サービスの向上</p> <p>○業務の実施による, 施設の利用促進</p> <p>○施設の維持管理</p>	<p>広島県総合グラウンド設置及び管理条例・管理規則・仕様書を遵守し, 適正に業務を実施した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底し, 利用団体と協力しながら, 陸上競技大会やサッカー大会, ラグビーリーグワン公式戦などの各種競技大会を開催することができた。</p> <p>また, 自主事業としてスポーツ教室・健康増進教室・スポーツ大会等を実施し, スポーツの普及と県民の体位の向上に努めた。</p> <p>個人利用の支払い手続きに券売機を導入することで, 利便性を向上させた。また, キャッシュレス決済にも対応させた。</p> <p>トレーニング室にトレーニングマシンを追加で導入し, 利用促進を図った。また, 安全性に配慮し, 室内に見守りカメラ(防犯カメラ)を設置した。</p> <p>ホームページをリニューアルするなど, 施設情報やイベント情報を発信することで, 利用促進に努めた。</p> <p>積極的な自主修繕を実施し, 野球場レフトスタンド側トイレを洋式便器に改修した。</p> <p>野球場シャワー室及びラグビー場トイレの雨漏りの漏水工事を実施した。</p> <p>メインスタジアムのスタンド客席の椅子の再塗装を実施した。</p> <p>トレーニング室の壁が漏水等により破損していたため, 全面補修を実施した。</p> <p>運動場の土の補充と整備を行い, 土壌改良を実施した。</p>	<p>施設の設置目的に沿った管理運営及び利用促進が行われている。</p> <p>施設内の感染拡大防止策を徹底し, 施設の安全性の確保に努めている。</p> <p>また, キャッシュレス決済に対応した券売機を導入し, 利用者の利便性向上や感染防止を図っている。</p> <p>前年度に引き続き, 新型コロナウイルス感染症の影響やメインスタジアム改修工事による利用不可等により, 利用者数が目標値に達しなかった。</p> <p>利用者の安全性への配慮や情報発信など, 利用促進に向けた取り組みを実施している。</p> <p>利用者の立場を考慮し, 優先順位を付けながら, 迅速に修繕対応等を行っている。</p> <p>積極的な自主修繕を行い, 利用環境の改善や安全管理に努めている。</p>

管理の人的基礎	○組織体制の見直し	<p>事業計画書のとおり、必要な資格を有する経験豊富な人材の組織体制で管理運営を実施した。</p> <p>共同企業体各社が役割分担を明確にし、各業務に専任責任者を配置することで、連携を密にしてきめ細かい維持管理を実施した。</p> <p>経費削減と効率的な管理運営を目的として、前指定管理者が外部委託していた維持管理業務を一部直営化した結果、維持管理業務のコストを大幅に削減した。</p>	<p>職員の配置、緊急時の連絡体制の整備は、仕様書及び事業計画書に沿って適切になされている。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、利用制限や感染防止策などイレギュラーな対応が求められたが、臨機応変に適切な対応を行っている。</p>
	○効率的な業務運営	<p>顧客満足度向上への取り組みとして専門スタッフによる接客接遇研修や、サービス向上に向けた研修、防災訓練を実施し、スタッフの能力向上を図った。</p> <p>個人利用の支払手続きに券売機を導入し、業務の効率化を図った。</p>	<p>利用者の立場に立った丁寧な対応を行っている。</p> <p>また、各種研修の実施等により、利用者サービスの向上や利用者の安全確保体制の強化を図っている。</p>
	○収支の適正	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のための施設の利用制限や自主事業の中止などにより、収入が見込めない厳しい状況が続いたが、全体調整を行いながら適正な予算管理に努めた。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、計画時よりも収入が大幅に減少したが、外部委託ではなく共同企業体各社が主体となって維持管理を実施することで経費削減を図るなど、適正な予算管理が行われている。</p>
総括	<p>新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令の影響が大きい中、感染拡大防止策を徹底の上、安全安心の施設運営に努めた。</p> <p>メインスタジアムの改修工事もあり、1年間を通じて充実した運営ができなかったが、メキシコ選手団のパラリンピック事前合宿においては、広島県及び広島市と調整を行い、無事実施することができた。</p> <p>年末年始の休場日、冬季期間の短縮などを行い、利用者の利便性を高めた。</p>	<p>新型コロナウイルス感染予防対策を適切に行いつつ、計画的な施設の維持管理が実施されている。</p> <p>利用者数については、新型コロナウイルス感染症やメインスタジアム改修工事の影響により、目標値を大幅に下回っている。終息後の対策も踏まえ、引き続き利用促進に向けた取り組みが必要である。</p>	

## 8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナウイルス感染予防対策の継続実施。</li> <li>○ 不具合箇所発生時の迅速な修繕対応。</li> <li>○ 事業計画書に沿った業務の遂行。</li> </ul>	<p>新型コロナウイルス感染予防対策を講じて、利用者が安心・安全にスポーツ等を実施できる環境づくりに取り組むことで、利用者の維持・回復に努める。</p>
中期的な対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 経年劣化が著しい施設、設備の修繕計画の提案、協議の実施。</li> <li>○ キャッシュレス決済の導入に加え、更なるデジタル化の推進を検討。(ウェブ上での施設の利用予約、自主事業の申込・決済など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 施設の保全並びに機能維持と利用者の安全を確保するとともに、施設の長寿命化を図るため、利用者のニーズや安全性等による優先度に応じて計画的に施設設備の改修を行う。</li> <li>○ キャッシュレス決済の導入など利用者の更なる利便性の向上に努めている。</li> </ul>